

令和6年度 第2回多治見市文化財審議会 議事録

日 時 令和6年12月6日（金） 午前9時～

会 場 多治見市役所駅北庁舎4階 第1会議室

出席委員 小木曾郁夫、深谷滋浩、加藤桂子、長谷川幸生、立花昭、福島金治、
黒田正直、春日美海、長瀬治義、高山信秋

事務局 教育長 仙石浩之

副教育長 熊崎健一

文化財保護センター 所長 山本元太郎

〃 課長代理 加藤昌平

〃 主査・学芸員 岩井美和

〃 学芸員 三輪由美

《進行内容》

1. 開会のことば
2. 教育長挨拶
3. 会長挨拶
4. 議事録署名者の決定
5. 議 事

【視 察】池田城跡の視察

【報告事項】

ア 指定文化財について

- ①多度神社本殿保存修理事業について

イ 埋蔵文化財について

- ①問い合わせ、試掘状況
- ②令和6年度整理作業、報告書作成状況

ウ 普及啓発について

- ①これまでの企画展について
- ②令和6年度企画展について
- ③令和7年度前期企画展（予定）について

エ 資料収集について

- ①民具資料の収集と活用について
- ②写真等貸出・掲載について

オ 学校の授業との連携について

カ 国民文化祭の報告について

キ 平野のケヤキの倒木について

6. その他

- (1) 次回の文化財審議会の日程について
- (2) その他

【議事録】

【4. 議事録署名者の決定】

加藤委員と春日委員に依頼

【5. 議事 視察(池田城跡)】

委員意見

- ・池田城主については文献もなくよくわかっていない。
- ・曲輪以外の遺構もあると推察する。
- ・今後指定を考えるのであるならば後世に改変された土地を見極めることが重要。試掘調査などで調べるとよい。
- ・居城というより、籠り城、逃げ城的な、見張り城などではないか。
- ・五輪塔群の調査もするとよい。
- ・居住性のない山城は大体南北朝ぐらいから出来上がってくるので、居館、館は低湿地の場所とその際にあると考えられる。そのような場所の調査ができるとよい。
- ・試掘ができるのであれば、測量もできるとよい。

【5. 議事 報告事項】

事務局:平野のケヤキ倒壊について説明

委員意見

- ・枝葉も生き生きとしていたので、突然倒れて驚いている。
- ・見た目ではなかなかわからないが、倒れる前にチェックができるとよい。
- ・巡視員が定期的に見てくれているからよかった。